

キャラクター名  
顎賀舎 紅(あごがしゃ くない)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン オルクス		ワークス	歌手	カヴァー	ヒーロー
オプション			年齢	16歳	性別	女
覚醒	忘却	衝動	飢餓	初期侵食率	40	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	25
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	26
精神	2	0	0			2	戦闘移動	31
社会	3	0	0			3	全力移動	62

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		1
回避			知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術: 歌	3		知識:演奏法	2		情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
テーマソング	交渉	3r+1				【エフェクト】+②+③+④、コスト17、射程:5体、発動時のジラーの侵食率(②=17%発動)、ダイヤ+4個、消費ダイヤ200(ジラー)※水では+4、
(100↑)テーマソング	交渉	3r+1				【エフェクト】+②+③+④、コスト17、射程:5体、発動時のジラーの侵食率(②=17%発動)、ダイヤ+4個、消費ダイヤ200(ジラー)※水では+4、

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
メイジジャケット		5	-	-1	〈RC〉か〈交渉〉のエフェクトの侵蝕率増加の合計値-1。

所持品	
カテゴリ: トップヒーロー	
デモンズシード	
ヒーローズクロス	
パワースource: フューチャー	
失われし歌声	
メモリー: あの日からの俺	

合計装甲: 5    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者: 失われし歌声	P	N		
ブラザー	P 連帯感	N 不安		
顎賀舎 暮輝	P 憧憬	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
先手必勝	4	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	【行動値】+[LV×3]。侵蝕率でLVUPせず、侵蝕率基本値+4。							
未知なる陣形	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	前提:「要の陣形」。「要の陣形」の効果を対象を5体にするに変更できる。侵蝕率でLVUPせず、侵蝕率基本値+5。							
限界突破	1	3	セットアップ	至近	自身	自動	80↑	
効果:	ラウンド1回のエフェクトを2回使えるようにする。シナリオLV回。							
エンジェルヴォイス	3	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	対象が次に行うメジャーのC値-1(下限値6)、ダイヤ+LV個。							
ハードビート	6	3	メジャー	視界	-	自動	-	
効果:	対象が次に行う攻撃の攻撃力+[LV×2]。							
領域の加護	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	対象が次に行うメジャー攻撃の攻撃力+[LV×2]。							
要の陣形	3	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果:	対象を3体にする。シナリオLV回。							
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	対象のダメージロールの直前に使用し、ダメージに+[LV+1]D1する。ラウンド1回。							
空の楽器	★							
効果:								
七色の声	★							
効果:								
猫の道	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

戦場を駆けながら、歌を歌いヒーローたちの力を底上げする、文字通りのアイドルヒーロー。彼女の歌は聞いたものの脳を振るわせ、その力を解放させる。若干16歳にしてトップヒーロー入りしたのは、その歌を聞いたファンによる後押しも大きい。ただし彼女はヒーローのテーマソング専門の歌手である。テーマソングは名を体で表したヒーローネームであり、一般人気のある歌を歌えばもっとファンも増えるのでは?という声も。ちなみに「超弩級爆誕銀河系偶像少女」で「テーマソング」と読ませるのは彼女が後付けした。小柄な見た目のわりに一人称が「オレ」であったり、男勝りな性格だったりするのはナイスガイに憧れているためらしい。

〈以下プロフィールチャートのつもり〉  
私は第一次レネゲイドウォーの戦火に巻き込まれ、両親と声を失った。そうして預けられたのは、代々何かしらのプロフェッショナルとなるナイスガイが生まれ出する、顎賀舎家。顎賀舎家の養子となった私は、倍近く歳の離れた義兄に憧れを抱いた。"サンフロント(太陽を背に)"こと、顎賀舎暮輝は生粋のヒーローであり、顎賀舎家きってのナイスガイだった。強引で美人に弱いけど、情に脆く確かな正義感を持った義兄に、私は憧れた。しかし今の自分は気が弱く、そもそも顎賀舎家に生まれたわけではなく、ましては男ですらない。私はナイスガイにはなれないと失望し、肩を落としていた。そんな私の肩を体ごと持ち上げて肩車したのは、他でもない、私のヒーローだった。「どーした紅? しょぼくれた顔しやがって」その時、出なかったはずの声が出た。その声は以前のものとは変わってしまっていたけど、漸く私の想いを吐露することができた。「そうか、俺にはわからない悩みな。なんせ俺は生粋のヒーローであり、生まれ落ちてよりのナイスガイだ」「そう、いつだって信じてきた。そう信じて止まなかった」「お前も信じろ、うだうだ考えるよりその方がずっといい。